

ゆび募金 だより



創立 20 周年 記念号



設立 20 周年を迎えて



NPO 法人 ジャパン・カインドネス協会
理事長 **松谷 高顕**
(東邦ホールディングス株式会社)
取締役相談役

ジャパン・カインドネス協会は、お陰さまで本年設立20周年を迎えることができました。皆様のご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

ジャパン・カインドネス協会は、自動販売機で飲料を購入していただく度に、1本あたり2円を公益非営利団体に寄付をする仕組みの「ゆび募金」事業を行っています。2円は飲料メーカー様とロケオーナー様（自販機設置者）から1円ずつ拠出していただきます。ささやかな社会貢献ですが、自販機で飲料を購入するときに指でボタンを押すことから「ゆび募金」と命名しました。

自動販売機は日本全国に240万台近く設置されております。その中で「ゆび募金」のステッカーの貼ってある自販機から購入していただくと、ささやかな社会貢献ができます。自販機を設置していただく方々の社会貢献のお手伝いと、飲み物を購入される方にボランティア活動を実感していただく…この2つがコンセプトになっております。

皆様からの寄付金は、各種福祉団体、環境団体、国際貢献、災害時の緊急支援等に年3回にわたって出金させていただいております。昨年度は1,000万円を超える寄付実績を上げることができました。寄付先の明細については、ロケオーナー様ならびに飲料メーカー様に報告いたしております。

設立20年を期して認定NPO法人を目指し、さらに活発な活動をしてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



MEDECINS SANS FRONTIERES
国境なき医師団

JK ジェイケー・レポート
Report
寄付先の活動を知ろう!

【設立】1992年 【代表】会長 加藤 寛幸 (医師)
【所在地】東京都新宿区 【URL】 <http://www.msf.or.jp/>

世界 28 カ国に事務局を持つ国際的な民間・非営利団体

国境なき医師団（以下 MSF）は、紛争や災害、貧困などによって命の危機に瀕している人びとに医療を提供する非営利で国際的な民間の医療・人道援助団体です。1971 年にフランスで医師とジャーナリストによって設立されました。日本では 1992 年に事務局が開設され、2015 年は 99 人のスタッフをのべ 148 回 31 の国と地域に派遣しています。

活動資金のほとんどは民間からの寄付

MSF は、活動資金のほとんどを民間からの寄付でまかっています。それは資金の独立性と透明性を保ち、どんな権力や政治的圧力からの影響も受けず、自らの決定で必要な場所へ援助を届けるためです。公的資金の割合を抑えることで、活動の自由を確保しているのです。助けを必要としている人びとへ、人種や政治、宗教にかかわらず、分けへだてなく無償の援助を提供します。

「ゆび募金」はアフリカでの小児栄養失調治療に

アフリカのサハラ砂漠南縁（サヘル地帯）では栄養失調が慢性的な問題となっており、ゆび募金からの寄付はこの治療の一部に充てられます。

世界各地で、貧困や紛争が原因の重度の栄養失調状態が確認されています。ナイジェリアのボルノ州では過激派組織「ボコ・ハラム」により街が荒廃し、数十万人が外部から遮断された生活を送っています。ここでは MSF が極度に高い栄養失調と死亡率を確認しており、緊急援助が必要となっています。



© Anna Surinyach/MSF
生後 4 カ月の赤ちゃんの指に、老人のような深いしわが刻まれている。重度の栄養失調で MSF の治療センターに入院している。入退院を繰り返してすでに 3 回目だ。(南スーダン)



そのまま食べられる栄養治療食 (RUTF)。ビタミンやミネラルなど発育に必要な栄養素が豊富に配合され、治療に絶大な効果を発揮している。




2015 年 3 月、アフガニスタンで MSF の病院が米軍の爆撃受け、患者・スタッフ 42 人が犠牲になりました。

シリアでも MSF が支援する医療施設への攻撃が 94 件に上り、スタッフ 23 人が亡くなりました。昨年来、世界中の紛争地で医療施設が日常的に爆撃され、踏みにじられ、略奪され、焼き落とされる事態となっています。

MSF は 2016 年を通して「病院を撃つな！」キャンペーンを展開し、皆さまのご理解・ご支援をお願いしてまいります。

「病院を撃つな！」

- 患者が標的となってはならない
- 命を守るはずの病院や医療・人道援助活動従事者が攻撃されることがあってはならない
- 攻撃による医療活動の停止で、地域の人びとが医療の機会を奪われることがあってはならない



東北3.11 基金

東日本大震災復興支援について、「ゆび募金」ではこれまで二本立てで寄付を行ってまいりました。震災から5年が経過したのを機に改めて支援内容を見直し、来年1月より寄付先を一本化させていただくことになりました。

現在の「東日本大震災 復興支援」および「広域避難者支援基金」は12月末で終了となります。2017年1月からは「東北3.11基金」として、被災地域の子どもたちの支援を行っている活動団体に寄付をします。何卒ご理解の上、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

現在「東日本大震災 復興支援」と「広域避難者支援基金」を寄付先に指定されているゆび募金自販機は、自動的に「東北3.11基金」に登録を変更させていただきます。ステッカーも順次貼り換えてまいります。

「この機会に寄付先を見直したい」などご意見・ご要望のある方は、12月20日までにお電話、FAX、E-mail等にて、事務局までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

東日本大震災復興支援

寄付総額 842万6,727円
(2016年8月末現在)

広域避難者支援基金

寄付総額 273万4,000円
(2016年8月末現在)

2016年12月で終了

2017年1月～

東北3.11基金

2017年3～5月

公益財団法人パブリックリソース財団の
公募・審査を経て、寄付先団体を決定

自販機に貼付する寄付先ステッカー



編集後記

JK 協会は今年創立 20 周年を迎えました。時代の変化とともに、社会貢献活動への理解も徐々に深まってきたと感じる一方、私たちを取り巻く世界は、環境破壊・貧困・紛争など、困難な問題が山積しています。JK 協会は、これらの問題に取り組む公益活動団体をこれからも支援していきます。

皆様の思い一つひとつを大切に、20 周年も一つの通過点として、これからも「ゆび募金」事業に取り組んでまいります。今後とも変わらぬご理解・ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

(青木)

ゆび募金だより 会報第16号

発行日： 2016年10月1日

発行：  特定非営利活動法人ジャパン・カインドネス協会

〒186-0004

東京都国立市中1-18-41 栄ビル301

TEL: 042-571-2233

FAX: 042-571-2263

Eメール: info@jkkyoukai.com

URL: <http://jkkyoukai.com/>